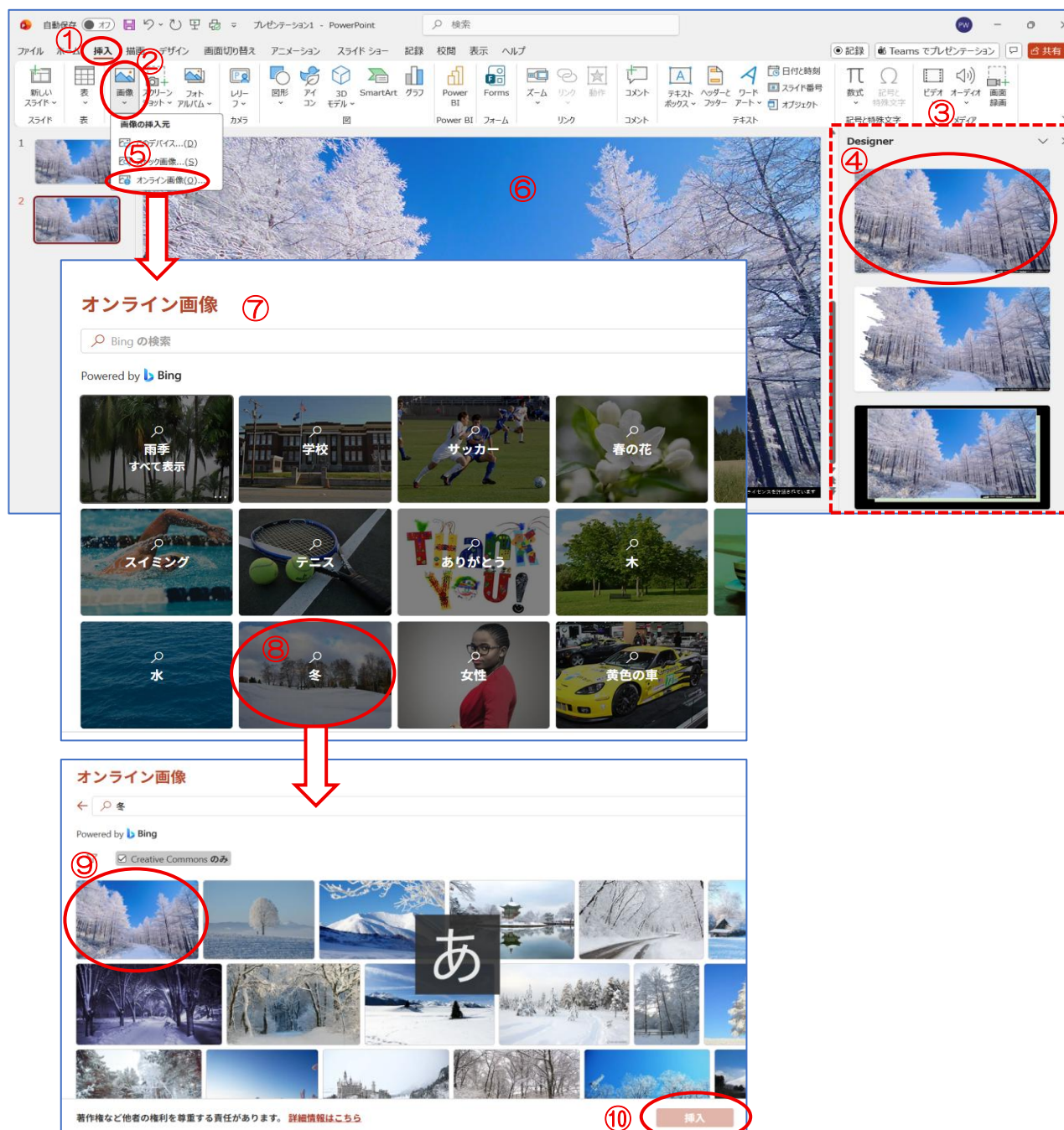
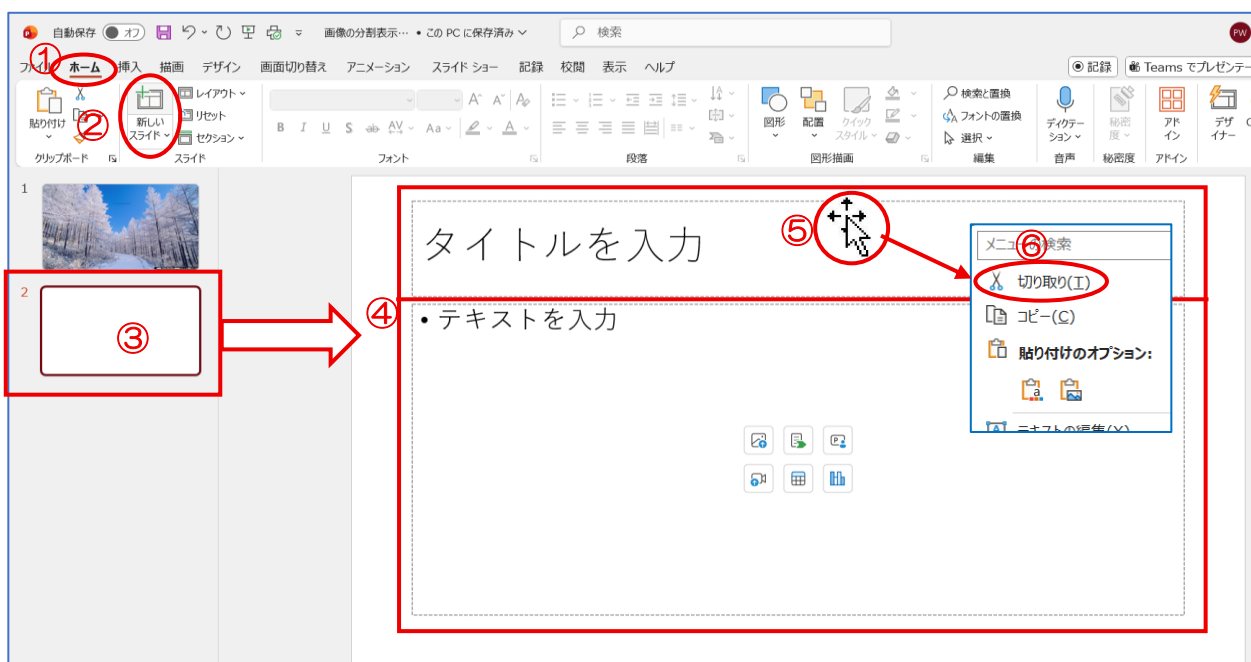


画像を分割表示

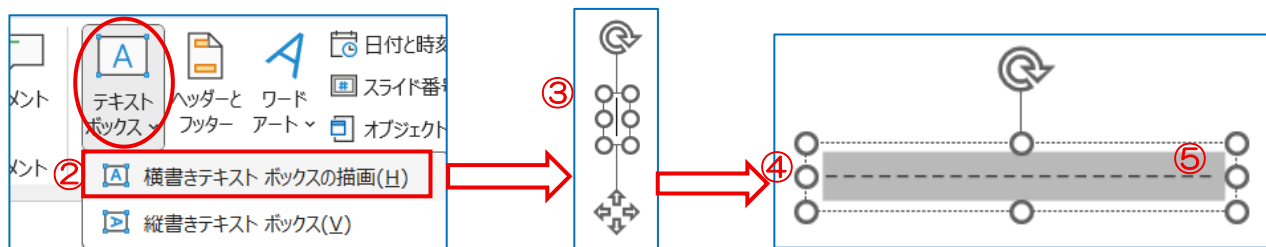
パワーポイントを起動します→「タイトルを入力」と「テキストを入力」のテキストボックスを削除します→『挿入』①タブをクリックして『画像 V』②から『オンライン画像』③をクリックします→「オンライン画像」が表示される④→例えば『冬』⑤をクリックして冬画像が表示されたら好みの画像⑥を選択して『挿入』⑦をクリックします→画面の右側に【Designer】⑧が表示される→その中から好みの画像サイズ⑨を選んでクリックすると PPT 画面⑩に表示されます



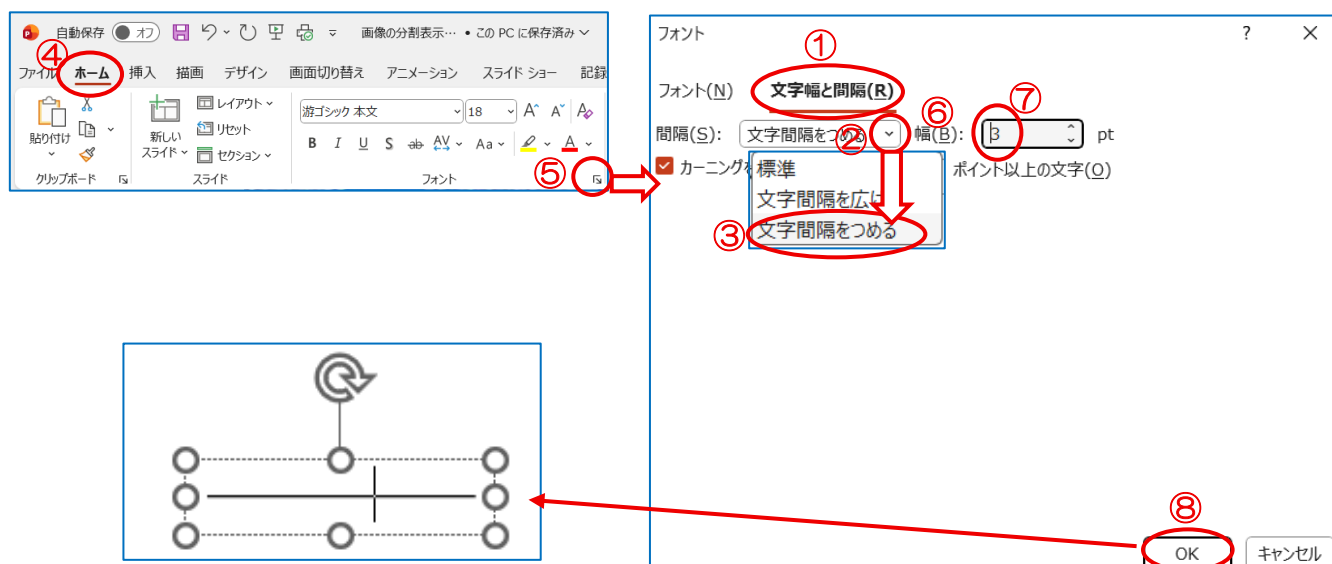
新しいスライドを挿入します→『ホーム』①タブから『新しいスライド』②をクリックします→「白紙スライド」③が挿入されました→スライド内に「テキストボックスが2個」④あります→枠線の上にマウスを合わせると、「上下左右の矢印アイコン」⑤が表示されます→右クリックして『切り取り』⑥しましょう



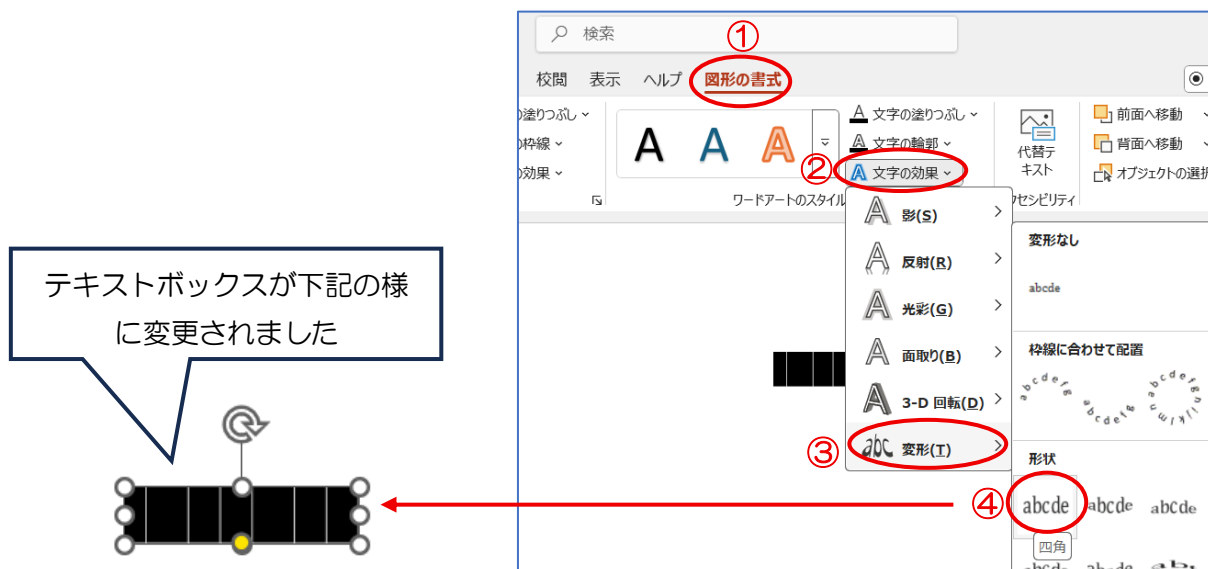
『挿入』タブから『テキストボックス』①→『横書きテキストボックスの描画』②をクリックして画面上でマウス1回クリック③します→『ハイホン』を半角連続で入力④します→入力した部分をドラッグ選択⑤します



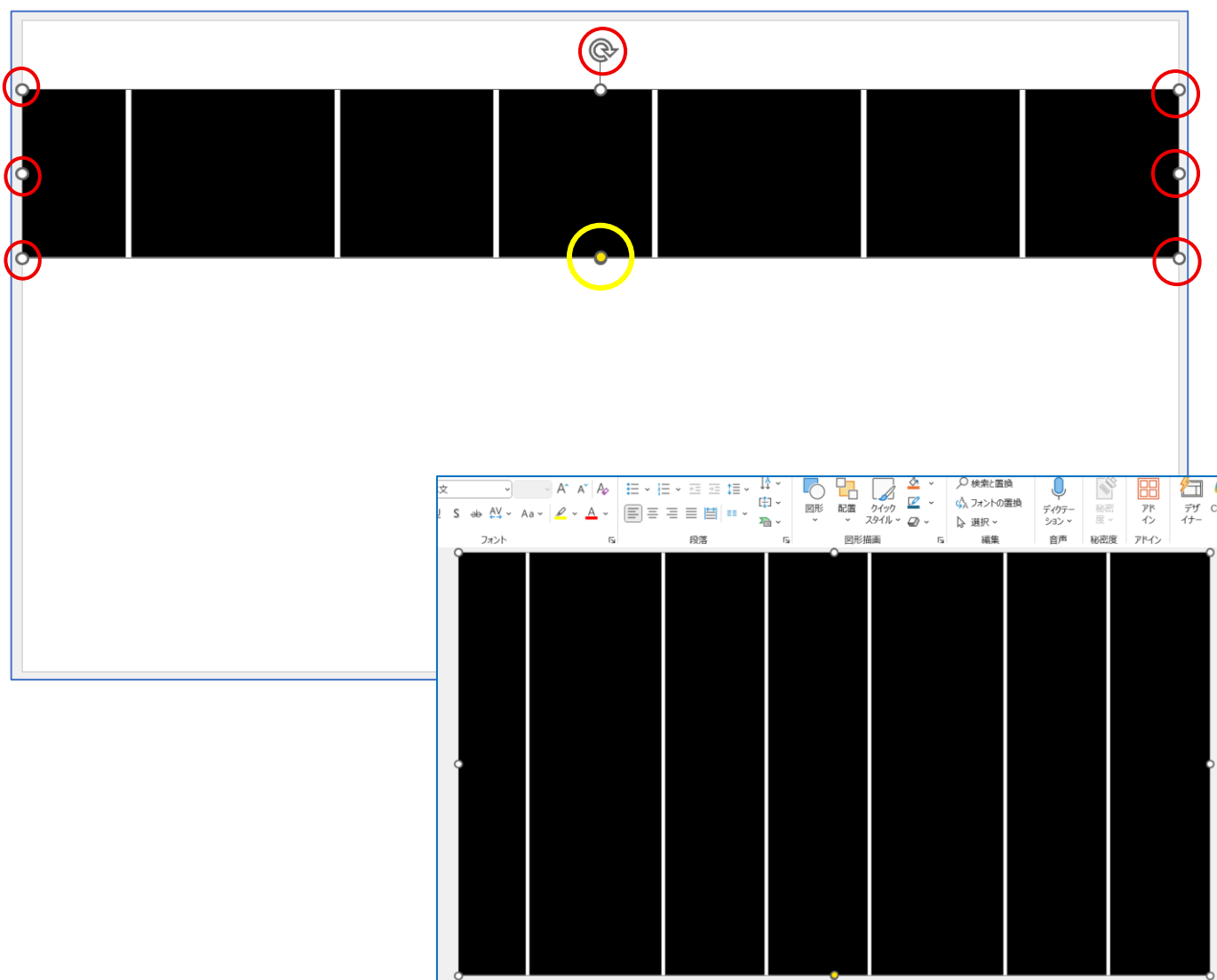
『ホーム』①タブの「フォント」グループから『段落』②をクリックします→【フォント】のダイアログが表示される→『文字幅と間隔』③をクリックして「間隔」部分の『V』④をクリックして『文字間隔をつめる』⑤を選択する→『幅』⑥は『3pt』⑦にして『OK』⑧します→画面上のハイホンが間隔なしで一本線になりました



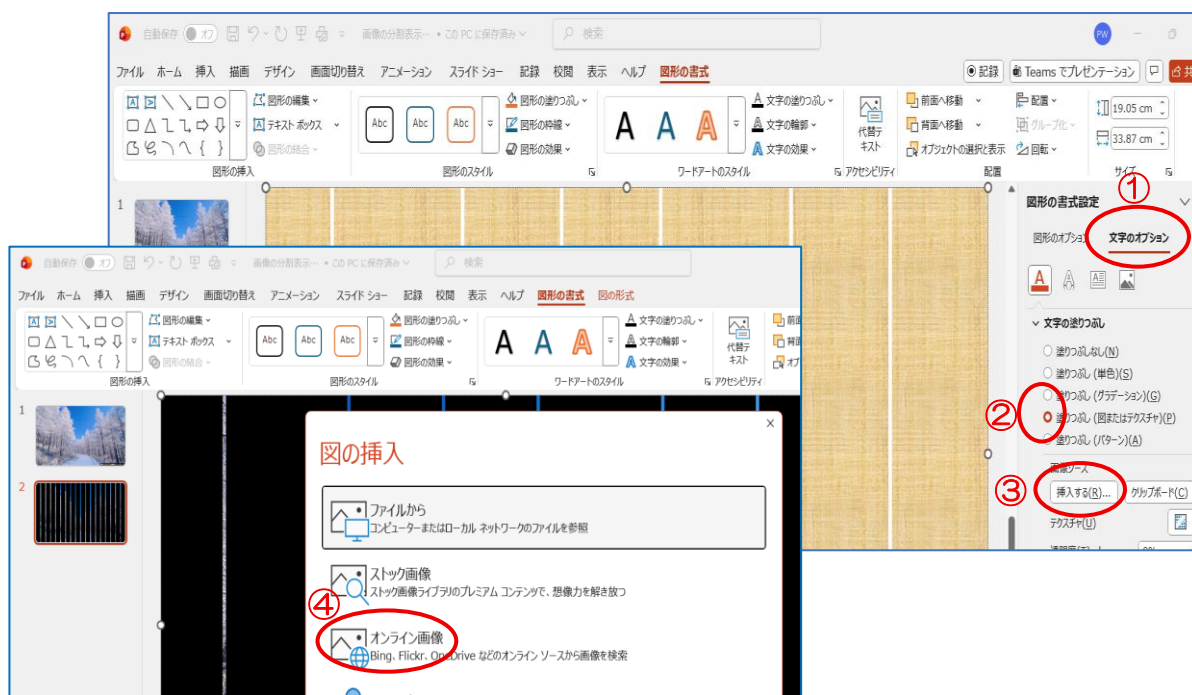
テキストボックスの一本線を選択して『図形の書式』①タブをクリックします→『文字の効果』②から『変形』③→『四角』④を選択します



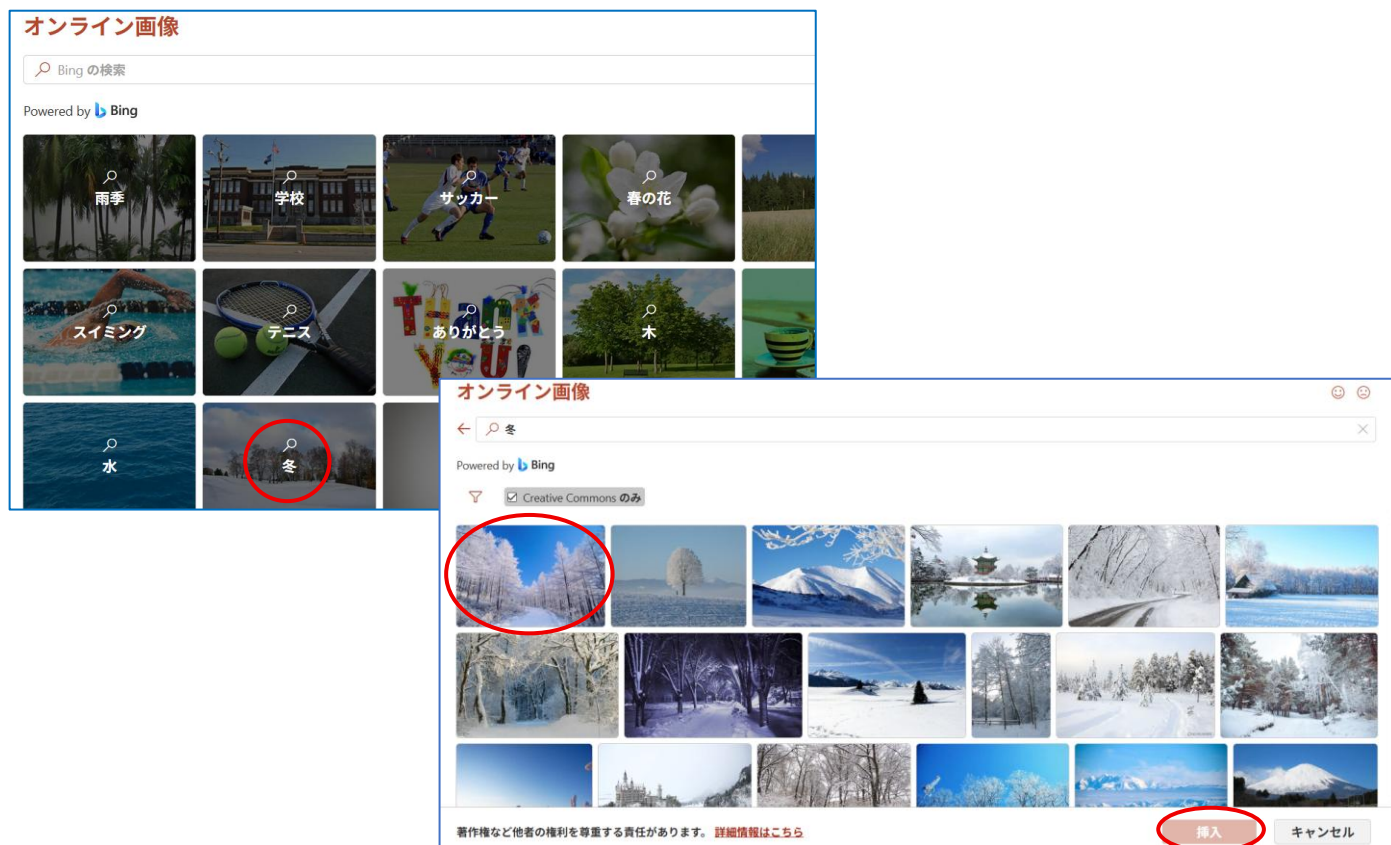
テキストボックスを白い丸部分を使って、スライドいっぱいに広げます→この時黄色い丸を使うと変形するので使わない事！



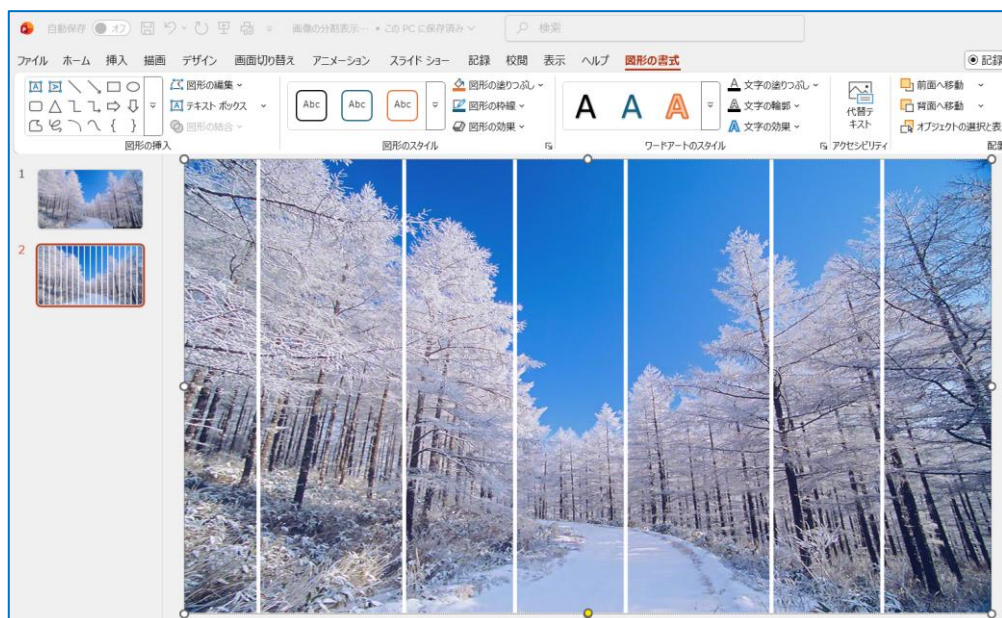
テキストボックスがスライド最大に広がったら、右クリックします→『図形の書式設定』をクリックします→右側に「図形の書式設定」が表示されました→『文字のオプション』①をクリックします→『塗りつぶし(図またはテキストチャ)』②をクリックして『挿入』③をクリックします→【図の挿入】ダイアログが表示されます→今回は『オンライン画像』④をクリックします



『冬』から画像を選択して『挿入』をクリックします

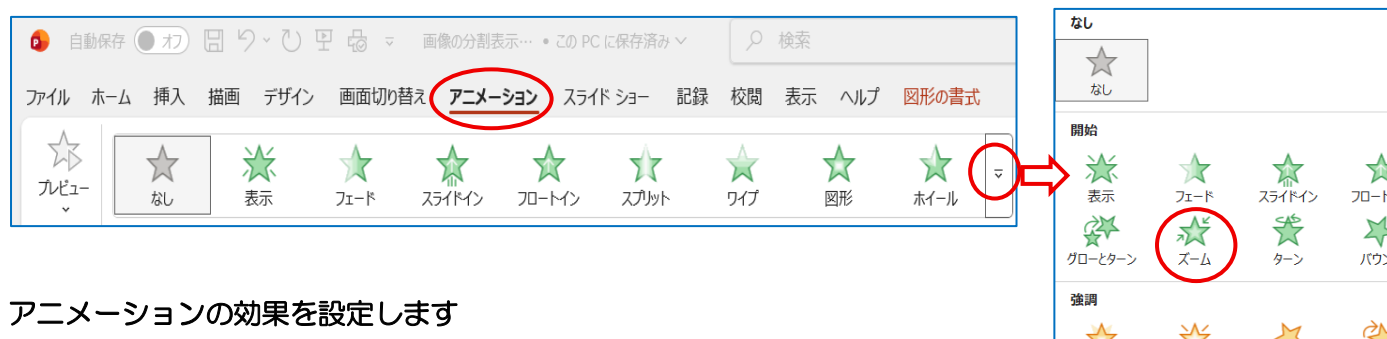


画像の挿入ができました



アニメーションの設定をします

画像を選択します→『アニメーション』タブをクリックします→「アニメーションスタイル」から『ズーム』をクリックします



アニメーションの効果を設定します

『アニメーションウィンドウ』①をクリックします→スライド右に「アニメーションウィンドウ」が表示されます→『テキストボックス・・・の▼』②をクリックして『効果のオプション』③をクリックします→【ズーム】ダイアログが表示される→「テキストの動作」の『V』④をクリックして『文字単位で表示』⑤をクリックして『OK』⑥する→完成です保存してエクスポートしましょう

